

今、大山を超えよ

～難関を突破し、福を掴め～

浦和南高等学校進路支援部
令和6年度進路通信
第4号
2024年9月30日

<進路支援部主任より>

3年次は「受験年次後半戦」突入。2学期の過ごし方が重要！入試からの逆算を！

2学期が始まってからもうすぐ1か月。文化祭も終了しました。3年次は、共通テスト出願も始まり、いよいよ「受験年次後半戦」に突入！一般選抜で考えている人は、推薦や総合型選抜に動いている人を見ると、不安になったり、焦ったりしてしまう人もいられるかもしれません。ですが、あくまで進路は人それぞれです。『自分の第一志望』目指して、合格するにはどうし

たらよいか、試験日から『逆算』してこれからの計画を立てて実行していきましょう。例えば、共通テストの日を基準に逆算して、「この月までに●●をやる！」といったように、自分に合った戦略が立てられると、焦らず積み重ねていくことができます。また、2学期は、夏休みと違い、学校生活のある中での受験勉強となります。学校の授業をきちんと取り組んだ上で、いかに時間を有効に使えるかがカギとなります。睡眠時間はきちんと確保しながら、平日はスキマ時間を上手に活用し、休日は、夏休みと同様に『8・2・8・で10時間！』を目指していきましょう。同時に、適度に気分転換も行ってストレスも上手に解消してください！模試は、判定に一喜一憂せず、自分の弱点を把握し、出題された良問をきちんと復習・演習していくことで力がつきます。弱点を弱点のままにせず、ヌケモレをなくしていきましょう。志望校の過去問(赤本)で、出題形式や内容・傾向を調べておく(相手を知る！)と、それに合った学習を進めていくことができます。(※赤本は進路室で閲覧できます。第一志望・第二志望の大学は、ぜひ自分でも購入して活用しましょう！)

推薦や総合型選抜で受験をする人は、進路資料室のオレンジ色のファイルにある先輩たちの受験レポートで、受験方式、面接や小論文の内容等を調べることができます。こちらもぜひ活用してみてください。

2学期の頑張りが1月、2月の受験の力へとつながっていきます。1日1日を大切に、2学期を過ごしてください。受験勉強は団体戦！みんなでよい雰囲気を作り、それぞれの目標に向かって邁進しましょう！

1・2年次は、学力アップ↑もダウン↓もこれからは分かれ目！学習習慣の確立を！

夏休みは、課題に加えて自分の弱点克服やこれまでの復習はできたでしょうか。2学期は、いわゆる『中だるみ』にならないよう、授業、行事、部活動のある日々の中で、授業を大切に、その上で、いかに時間を上手に使って学習を進めていけるかが大切です。

1年次の皆さん、中学生までの学習スタイルから高校生の学習スタイルになれたでしょうか。1年次のうちに、日々の学習習慣を確立し、実行していける力を身に付けてください。そうすれば、今後を着実に力は伸びていきます。

2年次は、3年次になるまであと約半年、2年3学期は、『受験生0学期』とも言われています。模試では、理社も入っていきます。進路研究や志望校研究も進めながら、日々の学習を継続していきましょう。第一志望が決まると学習へのモチベーションもアップしますよね。(ただし、妥協したり、低く設定はしないように！)

1・2年次ともに、次の年次に進級する4月までに、これまでに学習した教科書や問題集の内容がきちんとマスターできているかどうかが重要！入試は、1年生からの内容が出題されます。考査前だけの勉強では、なかなか長期記憶に結びつきません。こまめな復習(模試や課題考査はよい復習のチャンス！やりっぱなしにしない！)で、定着を図りましょう。特に、定着に時間が必要な『英数国』については、2年生までに土台を固め、基礎の完成を目指しましょう。残り半年の過ごし方で、次の年次のスタートラインが決まります。毎日、少しでも学習時間を確保し、『中だるみ』ではなく、『飛躍につながる土台作り』の2学期にしていきましょう！(福田)

2024年  **10月** 

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5 ③河合記述
6	7	8	9 ③ベネッセ 模台記述	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19 中間
20	21	22	23	24	25	26 ①河合記述 ②河合共通
27 ③河合 共通	28	29	30	31 ①② 模試分析会	1	2
3						



2024年  **11月** 

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6 ①②③ ベネッセ 総合テスト	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17 ③河合共通 セストブレ	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
11/28(木) ①5,6限 大学説明会						



大学入試共通テスト 2025. 1.18(土)~1.19(日)まで
あと 109 日 (9月30日時点)



社会探検工房特集

リクルート本社に行ってきました！ 



8月29日(木)に南高探求プログラムの一環として行っている、「社会探検工房」で「株式会社リクルート」の本社に生徒3名、教員3名の合計6人で行ってきました。普段は入ることのできない本社で貴重な体験をすることができました。参加した3名の生徒に振り返りとまとめをやってもらいました。

●リクルートはこんなことやってます！

リクルートは元々、企業の採用に適した人材を紹介する会社でしたが、求人情報の広報活動も行っていただけなので宣伝力等を活かして、ホテル・旅館を宣伝したり、スタディサプリなど幅広い分野で事業を進めていった。

<じゃらん>

国内最大級の旅行予約サイトで「宿ランキング」や「じゃらんパック」「観光ガイド」など様々なコンテンツがある。宿泊先だけでなく、遊び場や体験の予約もできるサイトである。ターゲットは旅行する人だけでなく、仕事で出張する人向けのビジネスホテルも検索することができる。じゃらんゴルフもある。

<SUUMO>

不動産・住宅に関する総合情報サイト。全国の「賃貸情報」「不動産売買・物件購入情報」「設備情報」などの住宅情報で住まい探しをサポートする。

<スタディサプリ>

インターネットを通じて授業を受けるオンライン授業形式の学習支援サービスで、ICT教育の一種である。

他にもたくさんの事業を展開してます！

●座談会で聞いて良かったこと、ためになったこと



高校・大学生活でどのようなことをしていたか、またそれがどのように役立ったかです。どちらも、他の人と自分が具体的に違うところを伝えることがとても大切だと言われました。

リクルートで働いている人達が普段どのような仕事や生活をしているのかを聞いて良かった。

- ・英検の勉強の仕方を丁寧に教えてもらった。
- ・転職している人が多い。話を聞いた方の半分くらいは2社目だった。
- ・「じゃらん」は旅行プランの提供だけでなく、出張のプラン(宿泊先など)もやっていること。
- ・営業職はネガティブなイメージが強かったけれど、実際に働いている人は楽しく働いていること。最初は大変だけど慣れ!
- ・自分に合った勉強法を見つけることが大事である。



●施設見学について

- ・広かった。
- ・社員食堂で食べた昼食がとても美味しかった(現金が使えない)。
- ・用途に応じて様々な部屋があった(Zoom用の部屋など)。

働いている人はみんな笑顔で社内は広くきれいだった。働いている人はオフィス内で気分に合わせて自由な場所で仕事をできる。

- ・社内にマッサージ屋さんやコンビニ・社員食堂があった。
- ・複数人で会話をしながら働いている人もいれば、1人で集中して働いている人もいた。
- ・1人で仕事をするスペースもあり、そこでリモート会議をしている人もおり、さらには在宅で働いている人たちもいる。働き方は人それぞれであることがわかった。
- ・会議室や一人で集中できる個室はそれぞれ部屋の入口にタブレットが設置しており、使用可・不可が一目瞭然になっていた。とても分かりやすいと思った。
- ・昼食も社員食堂で食べるか、お弁当を購入して食べるか選べた。
- ・自分のディスクが決まっていなかったので好きな場所で仕事ができる。



●全体を通して学んだこと、在校生に知ってほしいこと

今回、自分はリクルートがどんな企業でまたどういった人が働いているのかを知ることができて、自分の将来について考える良い機会になりました。リクルートは社員さん一人ひとりが具体的な目標や目的を持っていて、常に前に向かって努力している方が多く、学ぶことがたくさんありました。

例えば現在、スタサブを担当している方は、元々英語が苦手だったそうですが、リクルートに入社し、英語力が必要になって準一級を習得したそうです。社会人になっても年齢や状況を言い訳にせず向上心を持って努力する姿に感動しました。いつになっても頑張らなければならないと思いました。



社会人がどのように働いたり生活したりしているのかを知ることができた。リクルートは人々の生活に深く関わっている仕事で、今ではなくてはならないものとなっている。この体験を通して、自分の将来について考える手助けになった。

リクルートに行く前は全く乗り気ではなく、親に「行ってみたら何か今後役に立つかもしれないから行っておいで。」と言われて参加し、当日も社員さんに会うまではあまり行く気ではありませんでした。しかし、自分が思っていたよりも楽しめる内容で、帰るときには行って良かったと思いました。何事も機会があれば参加してみるのも良いと思いました。

また、就職は大学受験の先だからイメージも湧かないと思うけど、就活のときに1から会社を探すよりも1社を知っておくことは他の人と差がつけられると思いました。実際、働いている人の声を生で聞くことができる機会もなかなか無いことなので、今回は良い機会になりました。

社会探検工房は会社のこと以外も知ることができるイベントなので、1度は参加してみる価値はあると感じました。



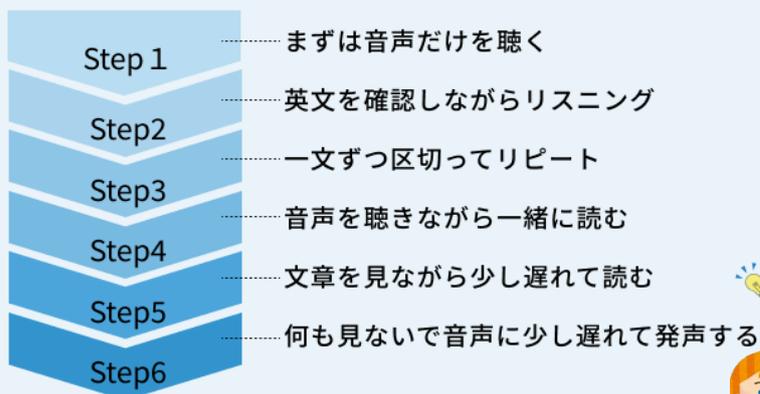
～編集後記～

とにかくリクルート社員の皆さんが、楽しそうに笑顔で働いているのがとても印象的でした。人が幸せだと感じるお手伝いをし、人の幸せを願える仕事は素敵だなと思いました。

スタディサプリ(英語)に携わっていらっしゃる田中さんという方とたくさんお話をする機会があったのですが、彼は高校時代英語が苦手だったそうです。社会人になってから英語の勉強を本格的に始め、その結果、見事準1級に合格し、今年中に1級の合格を目指すと言っていました。私自身、英語を教えていることもあり彼とは英語教育の話でとても盛り上がりました・笑。その話題の中心が「シャドーイング」でした。このシャドーイングをやり始めたら英語力が劇的に伸びたと言っており、私もシャドーイングをたくさんやった経験があるので、いかにこのシャドーイングが大事かを再確認することができました。

では最後に、この「シャドーイング」のやり方を簡単に説明したいと思います！(初心者向け)

<初心者におすすめのシャドーイングのやり方>



シャドーイングとは？

聞いている英語音声のすぐ後を追って復唱する英語の勉強法です。音声を聞き終わってからではなく、流れている音声を追いかけるように発音します。聞いてすぐに発音するので正しいアクセントやリズムを覚えやすく、英語の聞き方や話し方のコツが自然と身に付きます。英語は筋トレと同じです！たくさんシャドーイングをして英語を話す筋肉を鍛えましょう！

